

子どもの発達段階と保護者のかかわり方 就学前



※全ての子どもに当てはまる訳ではありません。
成長には個人差がありますので、焦らずに・・・

ポイント

今は
こんな時期

〈3歳の頃からの発達〉

- ・食事や排泄、睡眠などの基本的な生活習慣を獲得していきます。
- ・興味、関心の対象が広がります。
- ・他の子どもとの遊びを通じて社交的スキルを磨きます。
- ・基本的な問題解決能力や記憶力が向上。
- ・様々な体験をすることで、道徳性や社会性の基盤が育まれます。
- ・身近な人、周囲の物、自然などの環境とかかわりを深めます。
- ・人格形成の基礎を培う時期と言われています。



大切にしたいこと



保護者のかかわり方

〈生活のリズムを大切に〉

- ・幼児の夜ふかしはホルモンや自律神経のバランスに悪影響を与えることがあります。
- ・早寝早起き、朝ご飯、朝うんち、運動の習慣を育てましょう。

〈コミュニケーション〉

- ・積極的にコミュニケーションをとりましょう。
- ・話を聞き、子どもの興味を引き出しましょう。

〈適切な刺激と遊び〉

- ・積み木や絵本、工作、外での遊びや草花の遊びを通じて子どもの好奇心を刺激しましょう。
- ・共に遊び、楽しい瞬間を共有しましょう。

〈成長には個人の差がある〉

- ・自分のペースで成長しています。それぞれの育ち方を見守りましょう。



「多可っこすくすくナビ」で、成長のきろく、予防接種管理、地域の子育て情報など確認できます。

〈子どもの育ちのために〉

○地域の行事に参加したり、地域の人と交流したりして、社会性を育みましょう。

○小さい頃から性教育を

- ・プライベートパーツ（口・胸・性器・おしり）を大切に。
- ・人のプライベートパーツは触らないように教えましょう。



プライベートパーツを勝手に触ったり見ようとしたりしてきた人には、「嫌だ」と言って逃げるようにお子さんに教えてください。



母子モ(ボシモ)を無料ダウンロード!

母子モ

検索

